

1. 授業の概要(ねらい)

この授業は、はじめてコリア語を学ぶ学生向けに開講される初級の授業です。そのため、コリア語の固有の文字であるハングルを学び、文字を見てしっかりと発音できるようになるところから授業を始めます。つづいて、日常的な挨拶を学び、初級レベルのコリア語文法へと授業を進めていきます。

言葉を学ぶという事は同時にその言葉が話されている地域の文化を学ぶ事でもあります。この授業でも、言葉を学ぶと同時に朝鮮半島の文化や歴史についての理解を深めていきます。

2. 授業の到達目標

- ・ハングルを見て、正確な発音ができるようになる。
- ・基本的な挨拶ができるようになる。
- ・簡単な文章を自分で作れるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

平常点(30%)、期末テスト(70%)で総合的に評価する。
ただし、評価配分は教員により若干の変動がありうる。

4. 教科書・参考文献

教科書

- ①李昌圭著 『韓国語へ旅しよう(初級)』 朝日出版社
- ②副教材としてプリントを用いる。

5. 準備学修の内容

学んだ内容は必ず復習をして次の授業に臨むこと。

6. その他履修上の注意事項

- ①語彙・簡単な文章は暗記すること。
- ②随時小テストを行う。
- ③原則として3分の1以上欠席した場合、成績評価の対象から除外する。
- ④遅刻しないこと。
- ⑤外国語学部コリア語コースの学生、および同一言語を母語とする学生については、単位履修は認められない。(但し、単位を要件としない聴講は可とする)
- ⑥このクラスは50名の人数制限があり、履修登録時に50名を超えた場合には抽選を実施します。抽選により受講ができなかった学生は、他の曜日・時間の授業を履修するようにしてください。
- ⑦今期は初回の授業と他のもう1回分の授業がオンライン授業になります。もう1回分のオンライン授業がどの回数に実施されるかは担当教員によって異なりますので、担当教員の指示に従ってください。

7. 授業内容

- 【第1回】 (オンライン)ガイダンス
제1과 韓国語と文字
韓国語の系統と特徴／ハングル／ハングルの構成／ハングルの仕組み
- 【第2回】 ハングルの文字と発音①
제2·3·4과 基本母音字／基本子音字(1)(2)【平音】
- 【第3回】 ハングルの文字と発音②
제5·6·7과 基本子音字(3)【激音】／合成母音字【濃音】／合成子音字
- 【第4回】 ハングルの文字と発音③
제8·9과 받침/連音化
- 【第5回】 発音規則(教科書 204～207頁参照)
- 【第6回】 ハングルの復習
- 【第7回】 제10과 저는 학생입니다. ① 人称代名詞・自己紹介の表現
- 【第8回】 제10과 저는 학생입니다. ② 文型練習
- 【第9回】 제11과 이것은 무엇입니까?①こそあど①・名詞否定文
- 【第10回】 제11과 이것은 무엇입니까?② 文型練習
- 【第11回】 제12과 이 사람은 누구입니까?①こそあど②
- 【第12回】 제12과 이 사람은 누구입니까?② 文型練習
- 【第13回】 제13과 복습 10課・11課・12課
- 【第14回】 総復習
- 【第15回】 まとめと試験

* なお、授業の進度は担当教員によって多少の違いがあります。